WorkSpaces 利用手順書_ncihome 版

目次

1. はじめに	2
2. クライアント証明書のインストール(自宅 PC 上作業)	3
2.1. 証明書のインストール	3
3. WorkSpaces への接続(自宅 PC 上作業)	4
3.1. WorkSpaces Client のインストール	4
3.2. WorkSpaces の接続	8
4. WorkSpaces の設定(ここから WorkSpaces 上での作業です)	12
4.1. ファイルサーバへの接続	12
4.2. デフォルトブラウザの変更	13
4.3. アプリケーションのインストール	16
【その他】信用済みサイトの追加	18

【改廃履歴】

制定・改廃日	版数	改廃内容
2020/05/01	1.00	新規制定

1. はじめに

本手順書は、在宅業務用自宅端末から NCI 社内システムを利用する、

AWS WorkSpaces 接続を行うために必要な手順書です。

【AWS WorkSpaces 利用範囲】

- ① Office365/E1 が持つすべての機能(メール、予定表、Teams、SharePoint 等)の利用
- ② 社内ファイルサーバの利用(登録・更新・削除)
- ③ インターネットブラウザの利用(NCIプロキシサーバ経由)
- ④ ワークフローの利用

【注意事項】

- ① 毎月第3月曜0:00-5:00 は WorkSpaces のメンテナンスのため利用できません
- ② Internet Explorer の使用は非推奨です。Google Chrome や Edge をご利用ください
- ③ Teams は音声チャットのみのサポートとなり、Web カメラの使用はできません
 ⇒Teams のインストールは使用される方のみご自身でインストールください
- ④ 操作や入力がない状態が1時間経過すると、自動的にシャットダウンします
- ⑤ パスワードの有効期限が切れた場合、WorkSpaces へのログインができなくなります。
 有効期限が切れる前に別紙「【NCI】ADSelfService Plus 利用手順書.docx」を参照してパスワードを変更してください。

2.	クライアント証明書のインストール(自宅 PC 上作業)
	2.1. 証明書のインストール
	WorkSpaces 利用には NetAttest の証明書が必要となります。
	(VPN 接続する必要はありません、証明書のインストールのみお願いいたします。)
	別紙『NetAttest_VPN 証明書 初期設定手順書』を参照の上、証明書をインストールしてください。
*	プロトタイプ版を利用されていた方で、証明書および WorkSpaces Client をインストール済みの方は
	8 ページの項番 3.2 まで手順をスキップしてください。

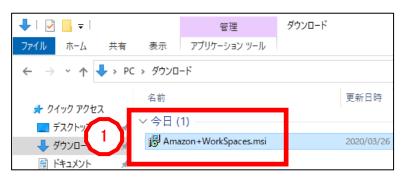
- 3. WorkSpaces への接続(自宅 PC 上作業)
 - 3.1. WorkSpaces Client のインストール

ブラウザにて「https://clients.amazonworkspaces.com/」に接続すると WorkSpaces クライアントダウンロードページに遷移しますので、Windows デバイス用のアプリケーションをダウンロードします。

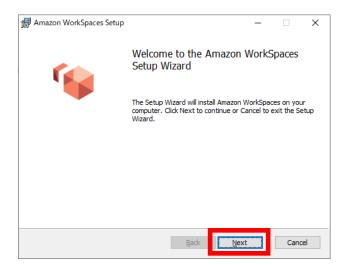
(Mac OS の場合は Mac OS X を選んでください)



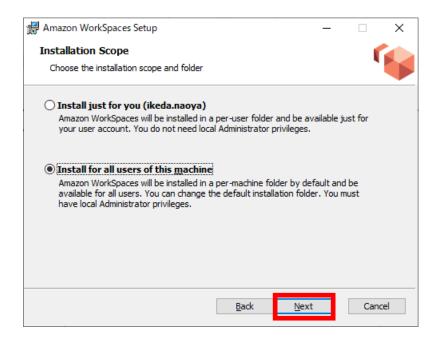
(1) ダウンロードされたファイルをダブルクリックします。



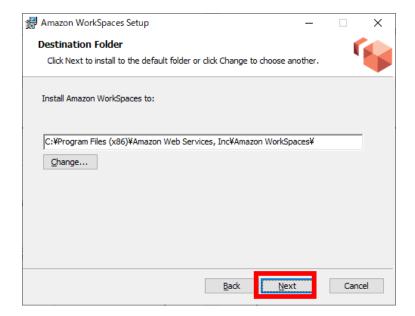
(2) 「Next」ボタンをクリックします。



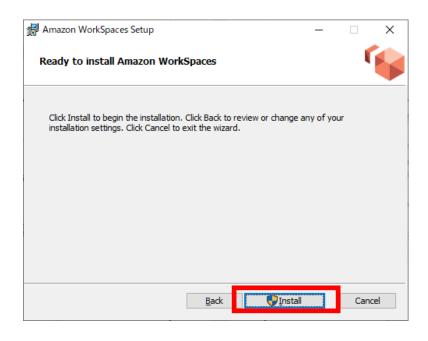
(3) 「Next」ボタンをクリックします。



(4) 「Next」ボタンをクリックします。



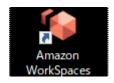
(5) 「Install」ボタンをクリックします。



(6) 「Finish」ボタンをクリックします。 ∰ Amazon WorkSpaces Setup Completed the Amazon WorkSpaces Setup Wizard Click the Finish button to exit the Setup Wizard.

3.2. WorkSpaces の接続

(1) インストールされた Amazon WorkSpaces アイコンをダブルクリックします。



※注意※

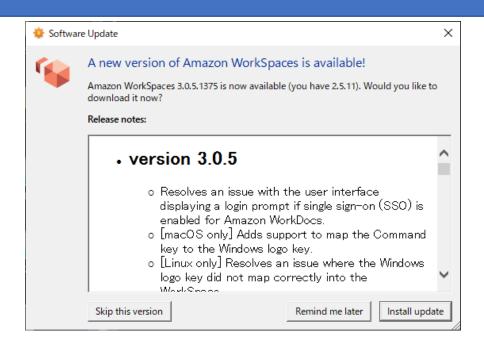
起動後に以下の Update の表示がされる場合がありますが

Update は行わないで[×]で閉じてください。

既知の不具合で Ver3.0 を利用すると WorkSpaces が利用できません。

インストールしてしまった場合は、一度アンインストールして、

再度ダウンロードしたモジュールからインストールをし直しする必要があります。



(2) 初回接続時のみ、登録コード【 wsnrt+AANYPC 】を入力し、

[登録]ボタンをクリックします。

※初回接続ではない場合は以下の手順にて登録コードを登録します。

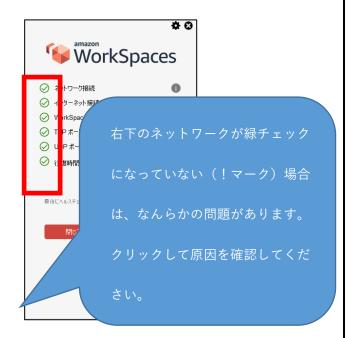
- ① サインイン画面の右上にある歯車アイコンをクリックします。
- ② 「登録の管理」をクリックします。
- ③ 登録コード【 wsnrt+AANYPC 】を入力します。
- ④ [登録]ボタンをクリックします。





(3) 自身の nci.local ドメインアカウントのユーザー名とパスワードを入力し、[サインイン]ボ タンをクリックします。





※下記画像が表示される場合は、パスワードの有効期限が過ぎています。

そのため、VPN 環境から ADSelfService Plus(https://pass.nci.co.jp)を利用し、

nci.local ドメインアカウントのパスワードを変更してください。

なお、VPN 環境にアクセスできない場合は、

IT インフラ・セキュリティグループ(tech_ml@nci.co.jp)までご連絡ください。



10 / 20

(4) Windows 画面が表示され、接続できました。

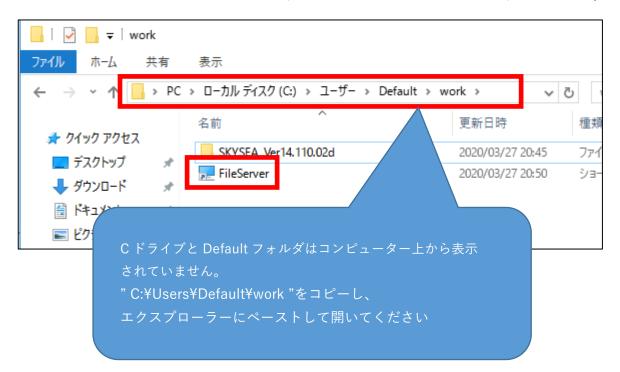
デスクトップにある Amazon WorkDocks は利用出来ませんので、削除してください。 WorkSpaces から切断するときは、 $[\times]$ ボタンか、「接続」 \to 「切断」で切断します。



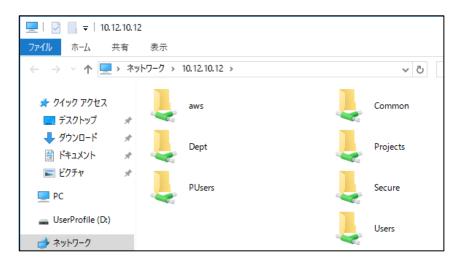
- 4. WorkSpaces の設定(ここから WorkSpaces 上での作業です)
 - 4.1.ファイルサーバへの接続
 - (1) エクスプローラーを起動し、「C:\Users\Default\Work」を開きます。

ファイルサーバのショートカット[FileServer]がありますので、ダブルクリックします。

ショートカットですのでデスクトップ等利用しやすいところにコピーして利用ください。

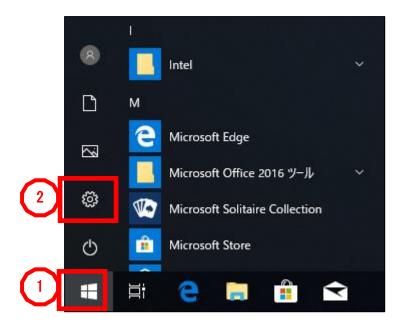


(2) ファイルサーバに接続できました。



4.2.デフォルトブラウザの変更

- (1) ①デスクトップ画面の左下にある Windows アイコンをクリックし、
 - ②歯車アイコンをクリックします。



(2) 「Windows の設定」画面が開くので、「システム」をクリックします。



(3) 「システム」画面が開きます。「既定のアプリ」をクリックします。

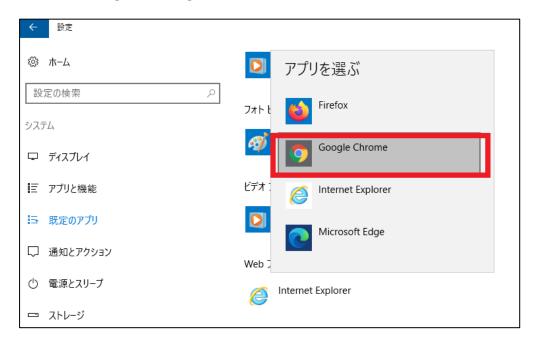


(4) 「既定のアプリ」画面が開きますので、下へスクロールして、

「Web ブラウザー」欄にある「Internet Explorer」をクリックします。



- (5) 「アプリを選ぶ」画面が開きますので、「Internet Explorer 以外」をクリックします。
 - ⇒Workspace にデフォルトでインストールされているブラウザーは
 - ・Microsoft Edge ・Google Chrome ・FireFox です。任意で選択ください。

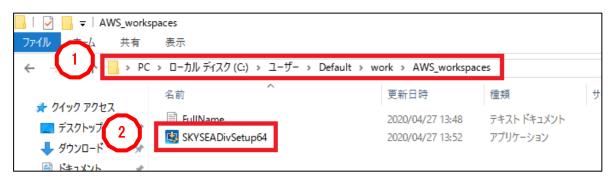


(6) 「Web ブラウザー」欄が「Internet Explorer 以外」に変更されていれば完了です。

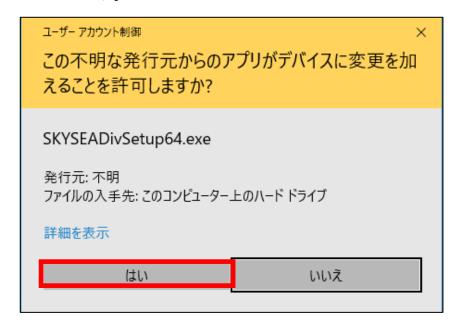
4.3. アプリケーションのインストール

(1) エクスプローラーを起動し「D:\Users\Default\Work\AWS_workspaces」を開きます。

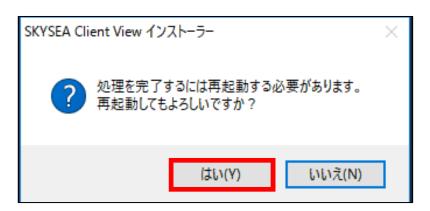
[SKYSEADivSetup64.exe]をダブルクリックします。



(2) [はい]をクリックします。

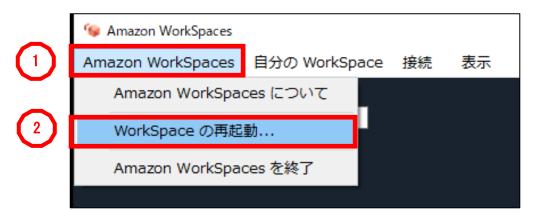


(3) インストール完了後、再起動のダイアログが表示されます。 (5 分ほどかかります) [はい]をクリックします。

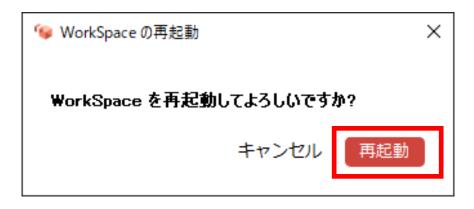


(4) 再接続後、もう一度再起動をします。

「Amazon WorkSpaces」→「WorkSpaces の再起動」をクリックします。



(5) [再起動]ボタンをクリックします。



(6) 2~3 分後に WorkSpace が起動しますので接続してください。

設定は以上となります。お疲れ様でした。

【その他】信用済みサイトの追加

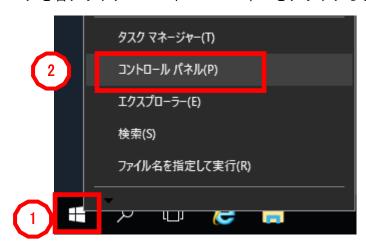
※ Workspace 利用中に下記のダイアログが表示された場合は、

ブロックされた URL(図の赤枠内)を下記の(1) \sim (4)の手順で

「信頼済みサイト」へ追加してください。



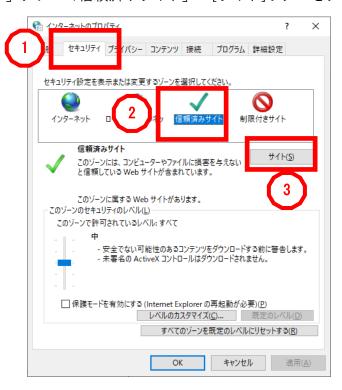
(1) Windows マークを右クリック→コントロールパネルをクリックします。



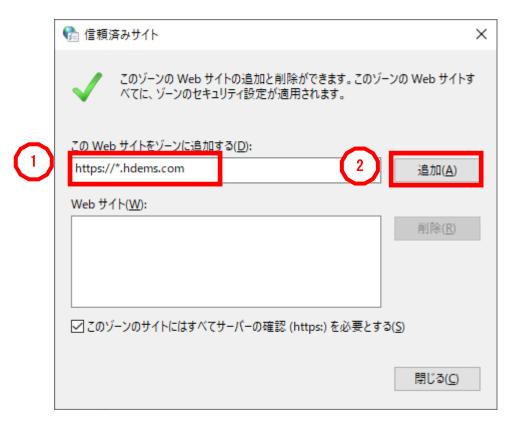
(2) ネットワークとインターネット→インターネットオプションをクリックします。



(3) 「セキュリティ」タブ→「信頼済みサイト」→[サイト]ボタンをクリックします。



(4) 「ブロックされた URL」を入力し[追加]ボタンをクリックします。



- (5) [閉じる]をクリックして「インターネットのプロパティ」画面に戻ります。
- (6) 「インターネットのプロパティ」画面を「OK」をクリックして閉じます。

